西九州新幹線開業記念展
ながさき かもめ 今昔

［会期］ 2022 7/16(土)ー8/28(日)
※7/19・8/1・8/22 休館

［時間］ 9:00～18:00
最終入館 17:30

［会場］ 長崎歴史文化博物館
3階企画展示室

［料金］ 大人 800円（600円）・小中高生 400円（300円）
長崎れきぶん友の会会員、キャンパスメンバーズ、未就学児は無料
＊（　）は前売及び15名以上の団体料金
＊身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援受給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証保持者とその介護者1名は前売・団体料金

【前売券発売所】チケットぴあ（Pコード：993-753）、ローソンチケット（Lコード：85102）、セブンチケット（セブンコード：095-944）、CNプレイガイド、S東美プレイガイド、紀伊國屋書店長崎店（夢彩都）、メトロ書店本店（アミュプラザ長崎）

［主催］ 長崎歴史文化博物館　［共催］ NBC長崎放送
［特別協力］ 九州鉄道記念館、JR九州、長崎きしゃ倶楽部、水戸岡鋭治 ドーンデザイン研究所（敬称略）
［協力］ 長崎大学附属図書館
［協賛］ 株式会社J&Jヒューマンソリューションズ、JR九州サービスサポート株式会社
［後援］ 長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会
［助成］ （公財）長崎バス観光開発振興基金

The Station Nagasaki　場車停崎長　（所名崎長）

N700S新かもめ
撮影：新幹線EX編集部

［写真上段左から］
初代長崎駅（現・浦上駅）／長崎大学附属図書館蔵
戦前の長崎駅舎・大正駅舎／個人蔵
［写真中段左から］
戦後の三角屋根駅舎（昭和24～平成10）／撮影：田栗優一氏
特急「かもめ」ヘッドマーク／JR九州長崎支社
平成の長崎駅舎 商業施設と一体（平成10～令和2）／撮影：吉村元志氏
［写真下段］長崎駅東口駅前広場（令和7（2025）～）／長崎市まちづくり部 長崎駅周辺整備室

長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

◀れきぶん公式サイト

〒850-0007 長崎県長崎市立山 1-1-1　TEL 095-818-8366　http://www.nmhc.jp/

西九州新幹線開業記念展
ながさき かもめ今昔

485系かもめ
（2010年リバイバル）
撮影：吉村元志氏

令和4年（2022）9月23日に開業を迎える西九州新幹線。長崎と佐賀・武雄温泉を結ぶルートは
江戸時代の長崎街道 と重なります。当時、人・モノ・情報が行き交い、文化交流に大きな役割を果たしたように
新たな長崎往来の「道」となって人々や他地域との交流拡大を支えていくことでしょう。
その「道」を走るのは最新型車両「N700Sかもめ」、さらに「かもめ」の発着点となるのが新しく誕生する長崎駅です。
現在、新駅舎建設とともに駅周辺地域の整備・開発が広範囲に進められており
これからの長崎往来のあり方、長崎の町並みも大きく変え、新たな歴史を刻みます。
本展では、昭和48年（1973）の整備計画決定以降のあゆみとともに、新車両「かもめ」
新長崎駅舎などのトピックを通して開業を目前に控えた西九州新幹線の魅力をご紹介します。
わが国で鉄道開業150年、東京につながる長崎特急80年、
新線開業50年と、長崎と鉄道にとっての節目の年に
100年に一度の変革期を迎えている長崎の
さまざまな息吹を感じとってください。

かもめ運転30周年記念
運転メダル／個人蔵

国鉄時代の駅長制帽／
九州鉄道記念館蔵

第1章 かもめ今昔 KAMOME

長崎県民にはなじみ深い特急「かもめ」と、新幹線として新しく生まれ替わる「かもめ」の姿を、模型やデザイン画、関連資料を交えて紹介します。

西九州新幹線「かもめ」

新幹線として新しく生まれかわる
「かもめ」の姿や、「九州らしいオンリーワンの車両」をコンセプトとする
車両デザインについてデザイナー・
水戸岡鋭治氏のインタビューや
幻のデザイン案などから紹介します。

西九州新幹線「かもめ」
3号車指定席 座席模型
／JR九州

新幹線「かもめ」に至る長崎の鉄道の歴史

西九州新幹線へと引き継がれた特急「かもめ」は、時代を代表する特急列車のひとつとして活躍しました。新幹線「かもめ」に至る長崎の鉄道の歴史を貴重な資料と鉄道模型を通して紹介します。

国鉄時代の長崎関連
鉄道模型（イメージ）
／長崎きしゃ倶楽部蔵

第2章 ながさき 今昔

江戸時代から令和4年の新幹線開業までの長崎往来の道、長崎の玄関口である駅や町の変遷を古文書、古写真、絵葉書などでたどります。

長崎駅とその周辺～120年前の変革期

新幹線開業に伴い、長崎駅はその姿を大きく変えようとしています。
鉄道の発展とともに変わりゆく駅と、100年に一度の大変革の時を
迎えている長崎の姿を、貴重な古写真や資料で紹介します。

「長崎駅」絵葉書／個人蔵

長崎往来

西九州新幹線へと引き継がれる長崎往来の「道」は、江戸時代には長崎街道がその役割を担っていました。ヒト・モノ・情報が行き交った長崎往来の様子を紹介します。

「江戸ヨリ五島迄道中図」
坂田家資料（部分）／当館蔵

景勝の長崎／当館蔵

第3章 かもめ体感 KAMOME

運転台やプラレールで「かもめ」を体感

子供たちに大人気のプラレールや、スケールモデルが動く運転台で、「かもめ」など長崎ゆかりの列車を体感してみませんか？
（不定期開催）

写真はイメージです。実際の会場とは異なります。

長崎限定
新幹線グッズや
銀嶺スペシャルメニューも登場！

写真はイメージです

関連イベント

長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

「ミニトレインかもめ」がやってくる！

7/22㊎・23㊏・24㊐

❶10:00～11:00
❷11:30～12:30
❸13:30～14:30
❹15:00～16:00
❺16:30～17:00

［会場］イベント広場
※雨天時は1階エントランス
※乗車には本展のチケットが必要です

ワークショップ「缶バッジ作り」

好きな新幹線を描いて缶バッジを作ります。

7/17㊐・8/21㊐
❶10:30～12:00 ※随時受付
❷14:00～15:30

［参加費］100円
［会場］1階エントランスまたは3階ロビー

子ども向け講座「いよいよ長崎に新幹線がやってくる！」

7/24㊐・30㊏・8/20㊏ 11:00～12:00

［講師］長崎県職員 ［会場］1階ホール
［対象］小中学生 ［定員］30名 ※要事前申込み

参加申込み>>>
Googleフォーム